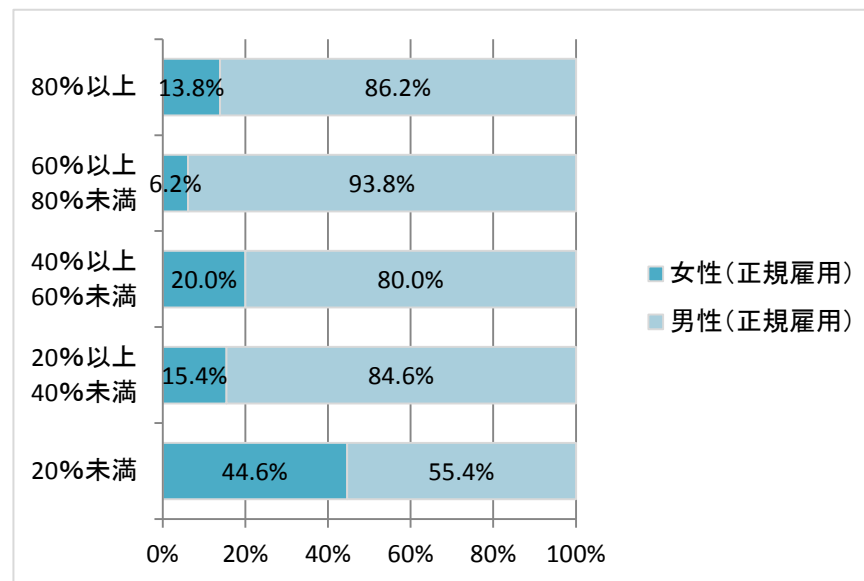
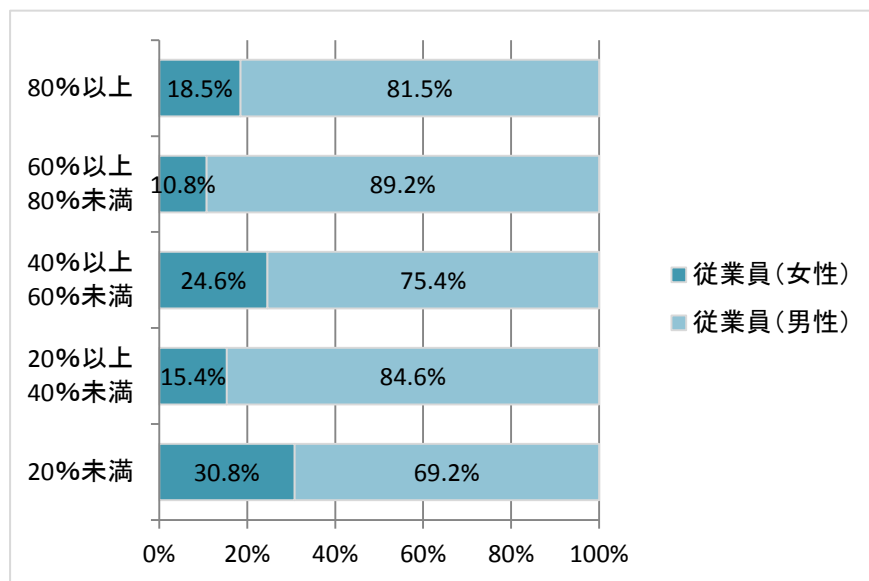


Ⅱ. 調査結果

1. 調査の結果

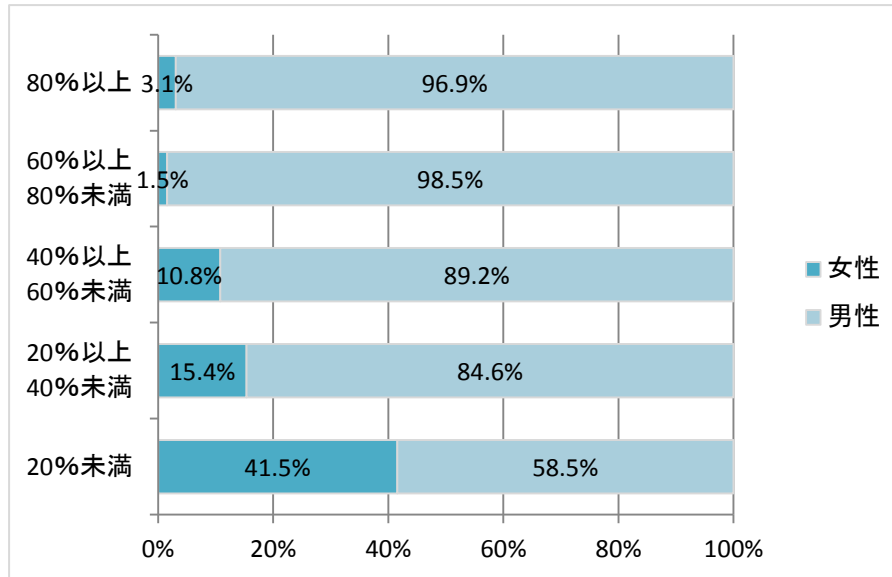
問2 次の(1)～(2)の項目について、それぞれ人数を記入してください。

(1) 従業員数について

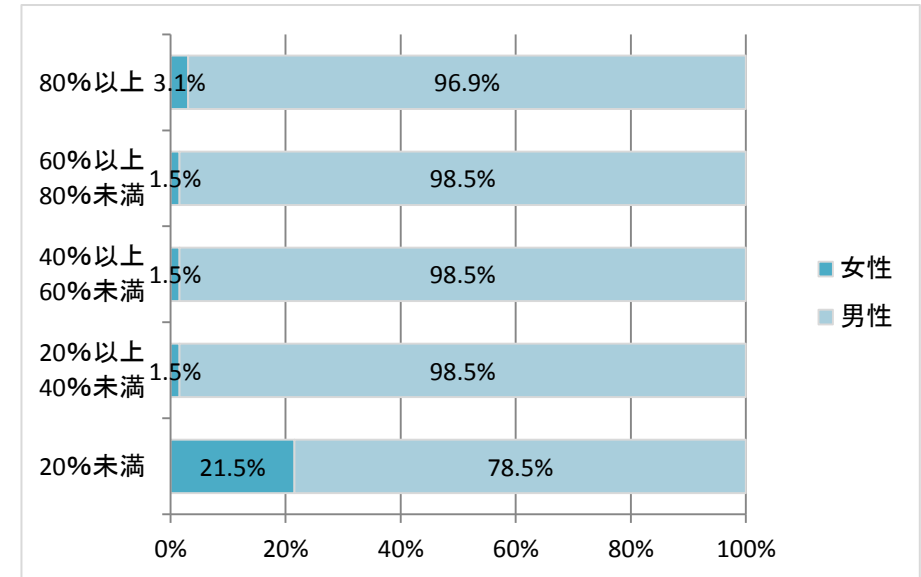


(2) 役職者の人数について

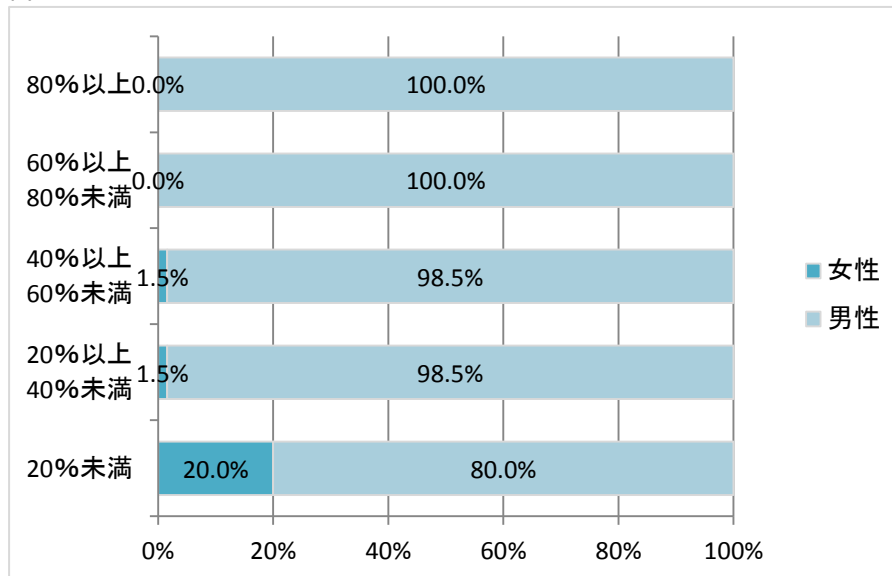
部長相当職



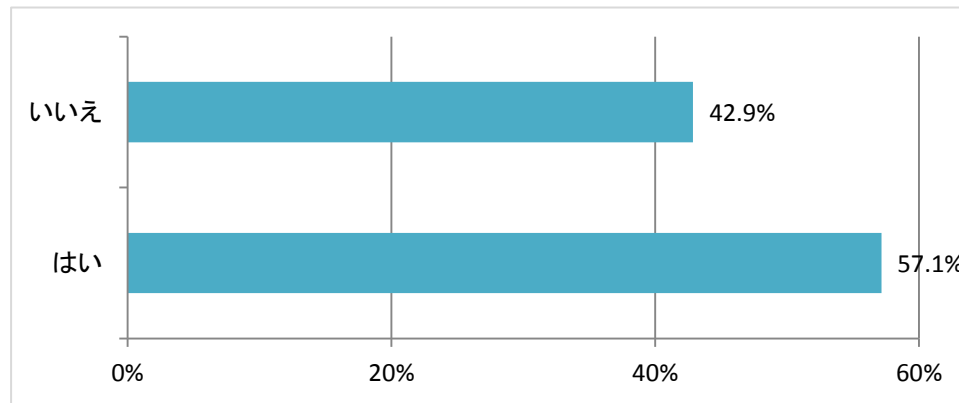
係長相当職



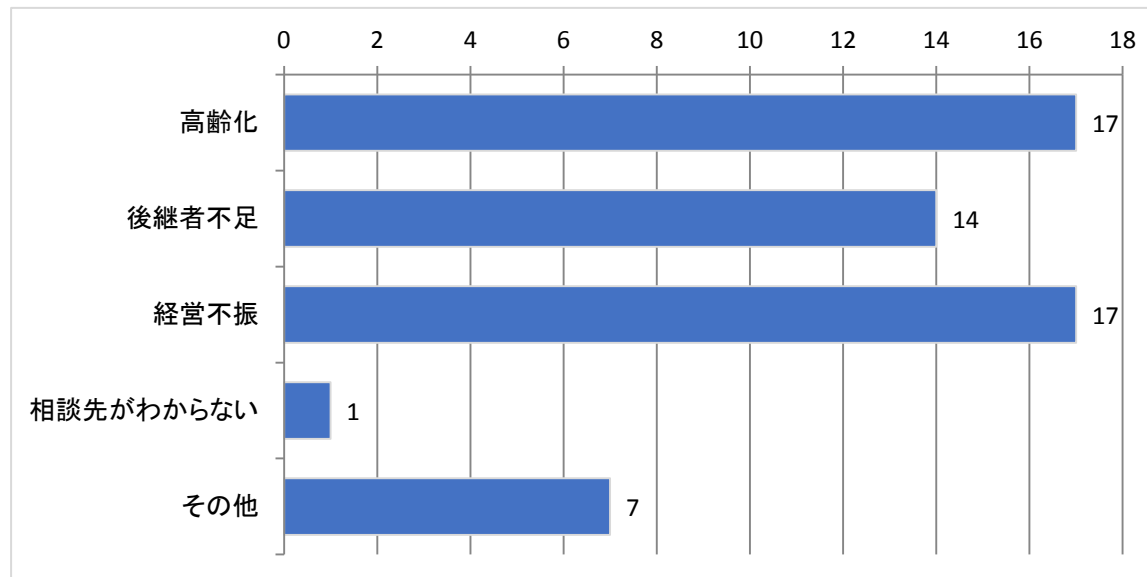
課長相当職



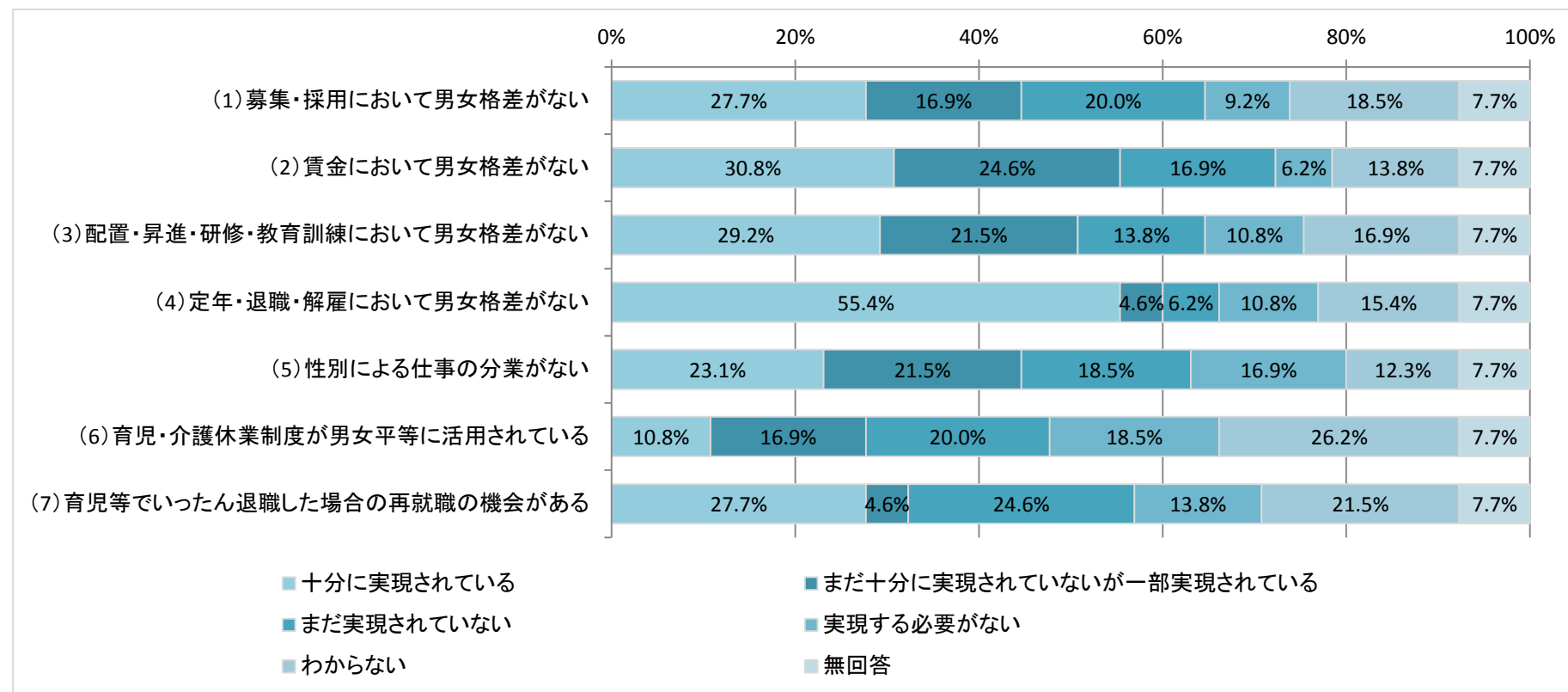
問3 事業を行っていく上で困っていることはありますか。(単数回答)



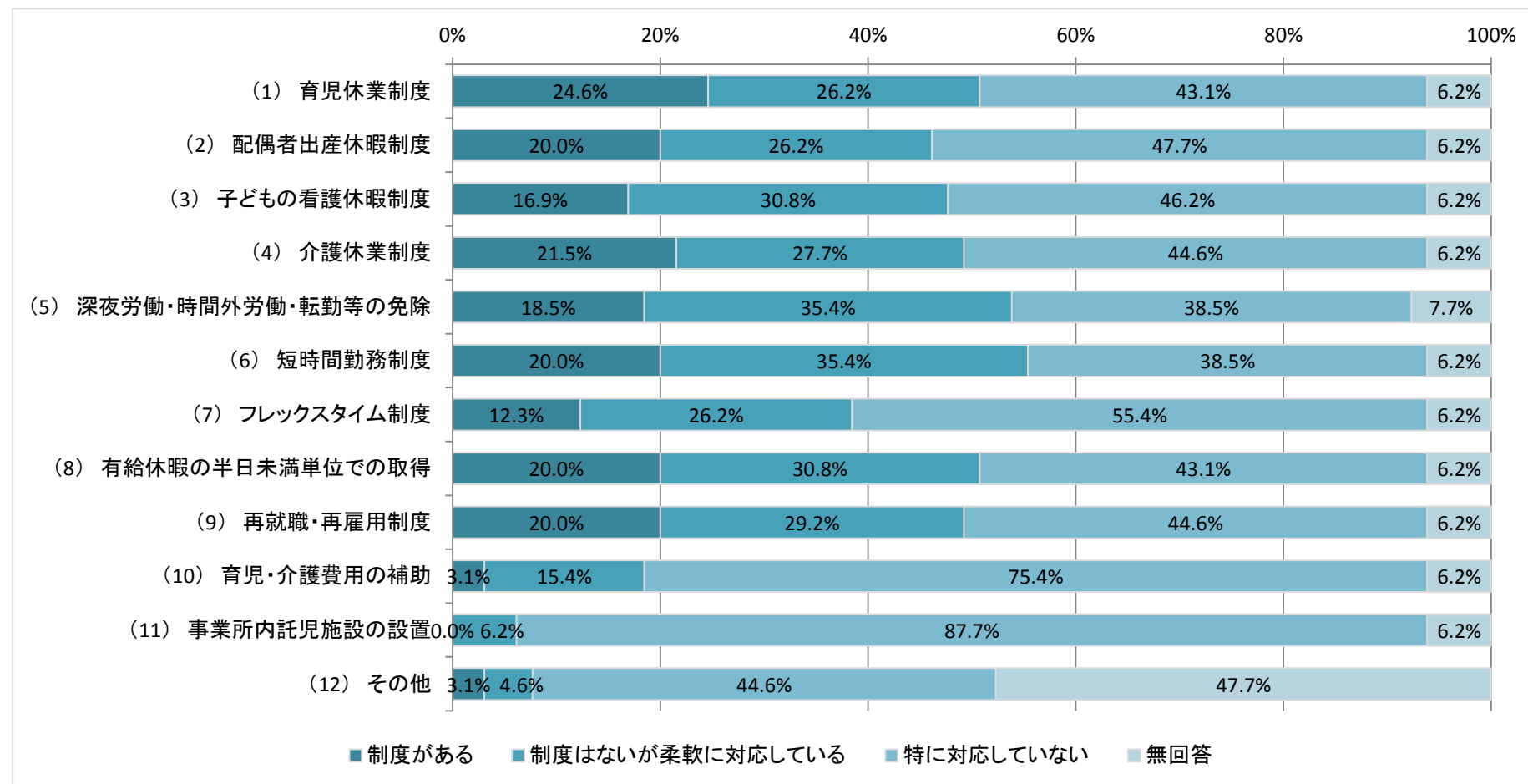
問4 どんなことに困っていますか。(事業を行っていく上で困っていることがあると回答した事業所のみ) (複数回答可)



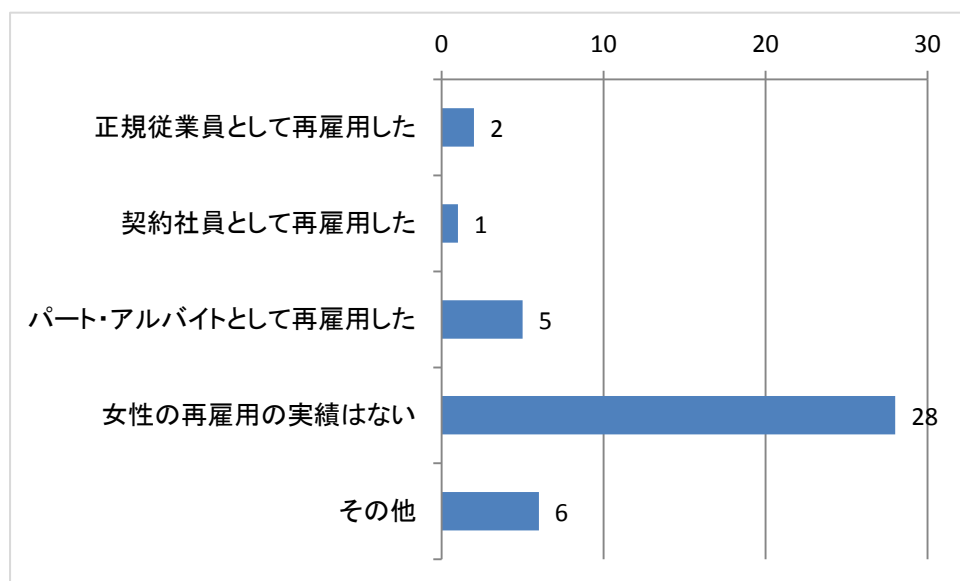
問 8 貴事業所において、次の各項目の状況はどの程度であると考えますか。（単数回答）



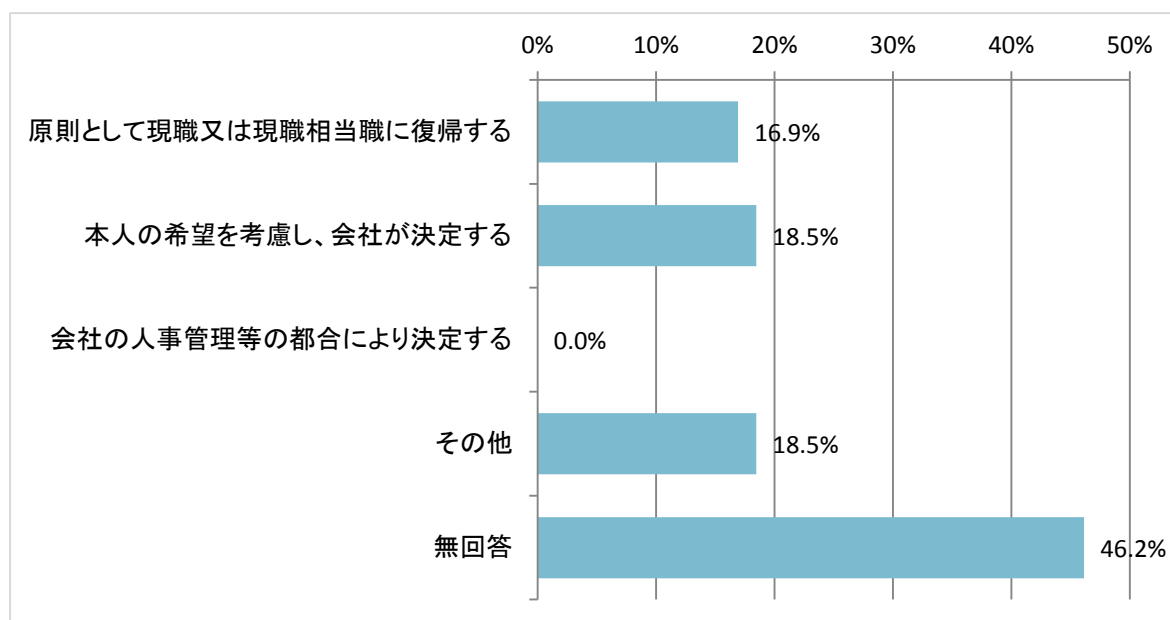
問9 育児や介護をしながら働いている従業員を支援するために、実施している制度や対応がありますか。（単数回答）



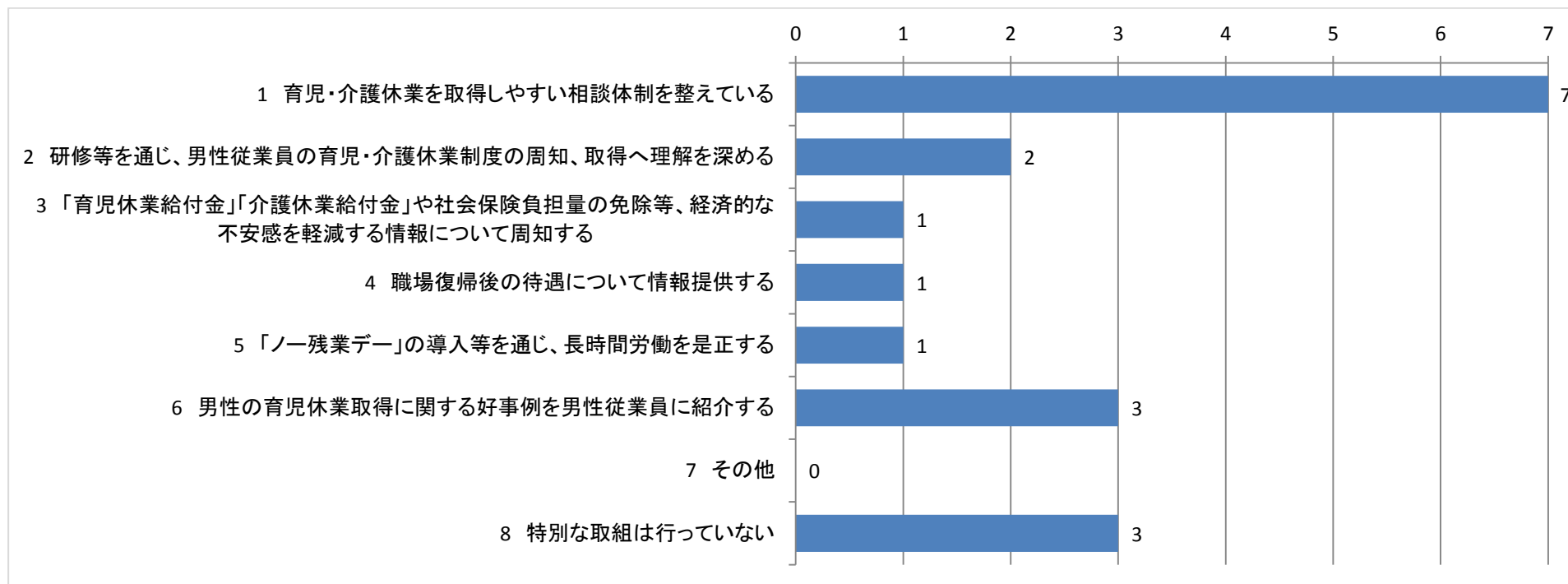
問 12 配偶者の転勤や出産、育児、介護等を理由として退職をした女性の再雇用をした実績がありますか。実績がある場合、再雇用者の雇用形態はどのようになっていますか。（複数回答可）



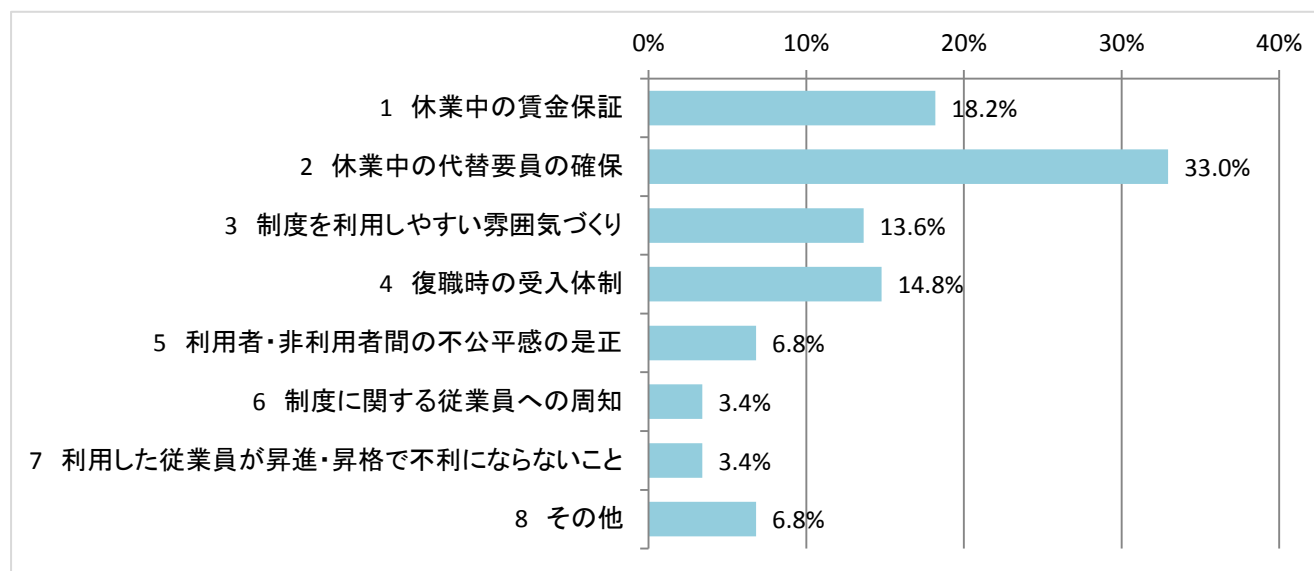
問 13 育児休業を終えて職場に復帰した従業員への対応について、どのような対応をしていますか。（単数回答）



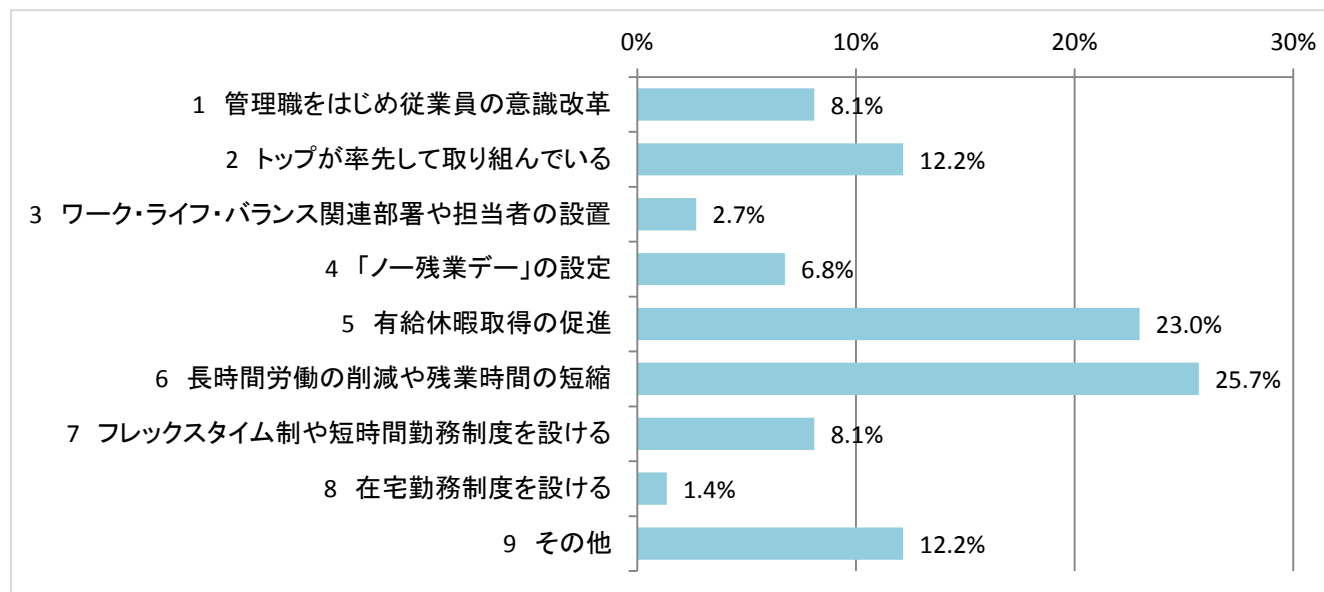
問 14 男性従業員の育児・介護休業取得等、家庭参加を促すために、どのような取組みをおこなっていますか。（複数回答可）



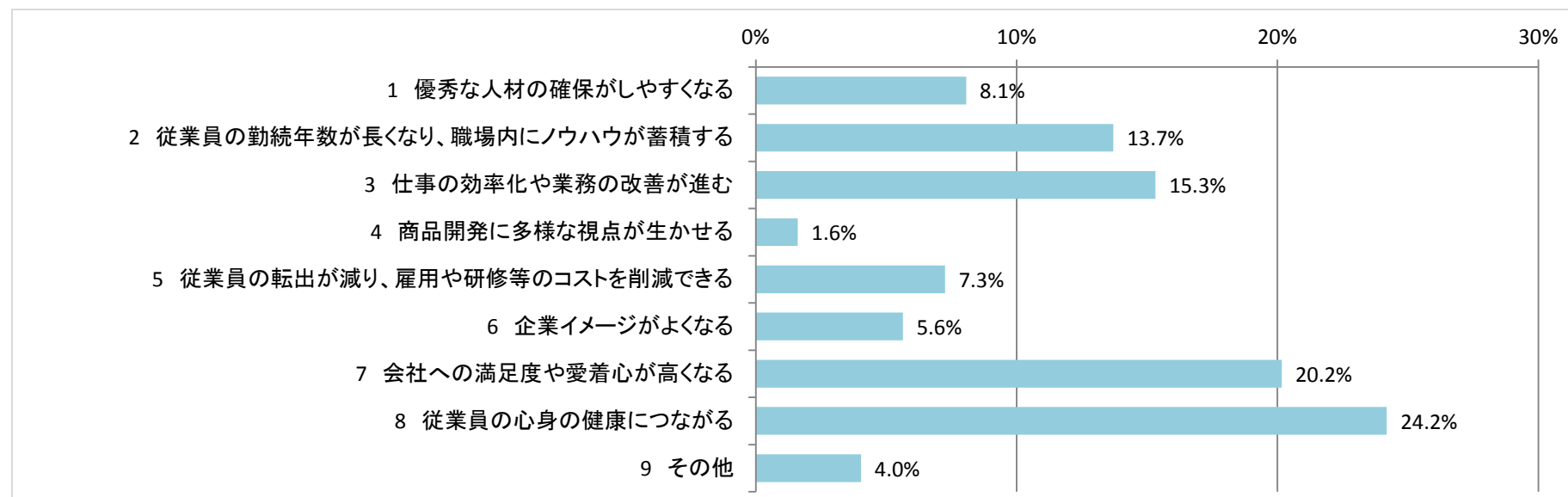
問 15 育児・介護休業制度を定着させるために必要だと思われることはなんですか。（複数回答可）



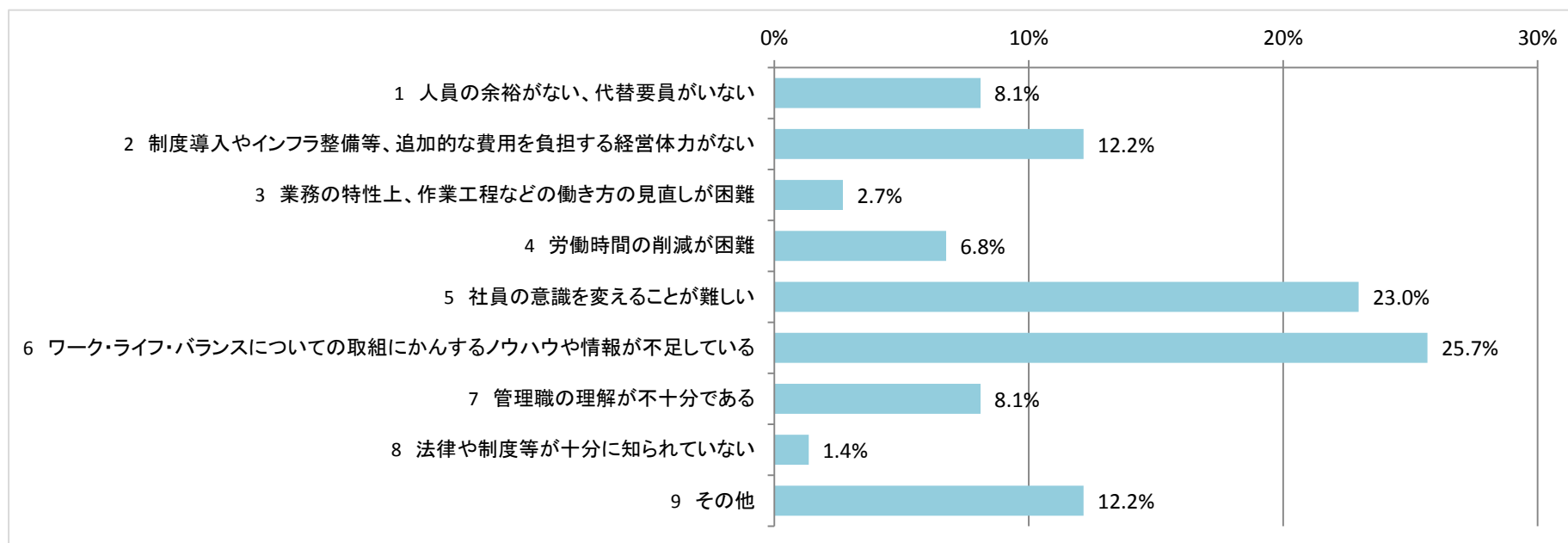
問 16 従業員のワーク・ライフ・バランスを支援する取組を行っていますか。（複数回答可）



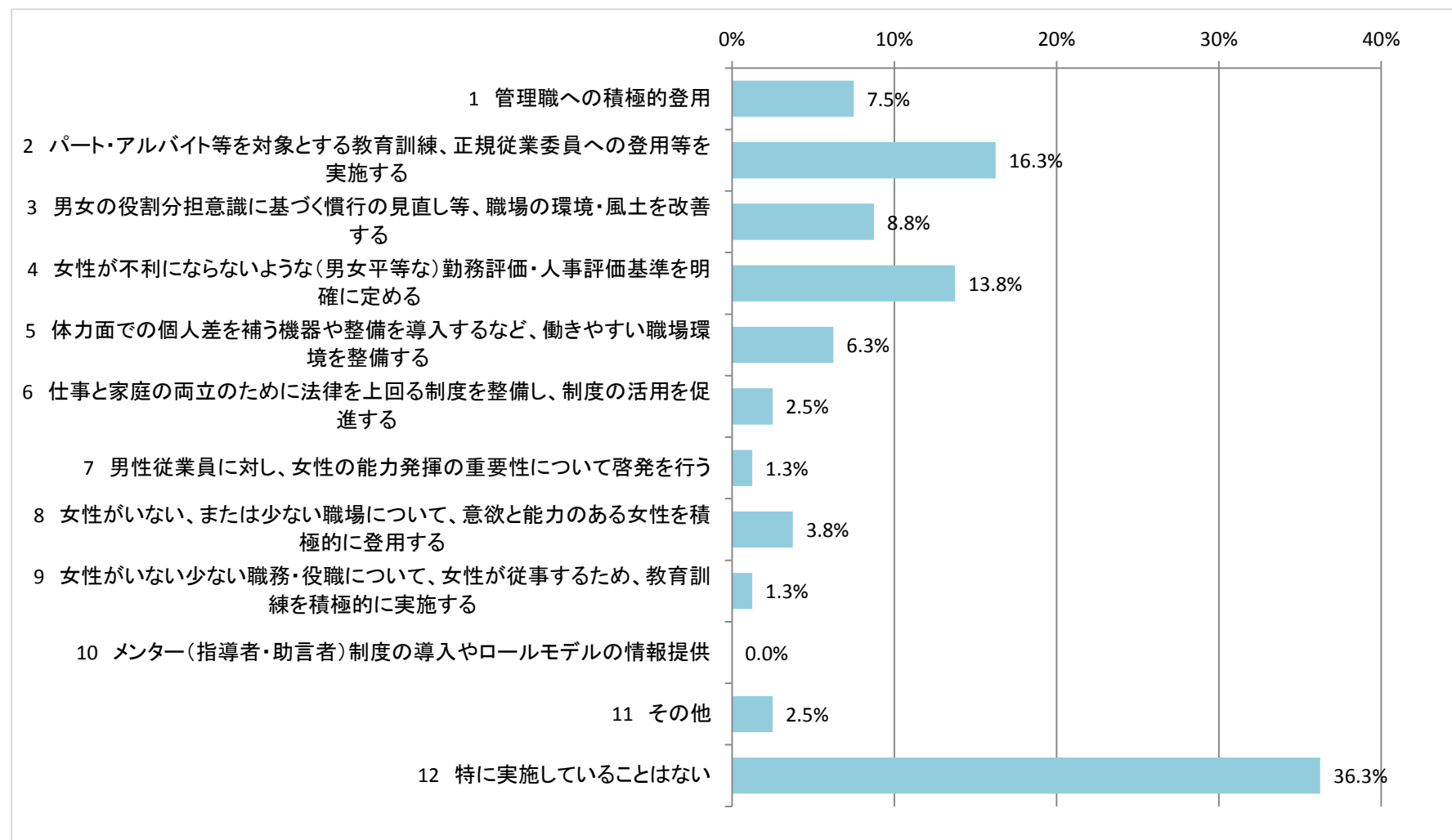
問 17 ワーク・ライフ・バランスを支援することで、どのようなメリットがあると思われますか。（複数回答可）



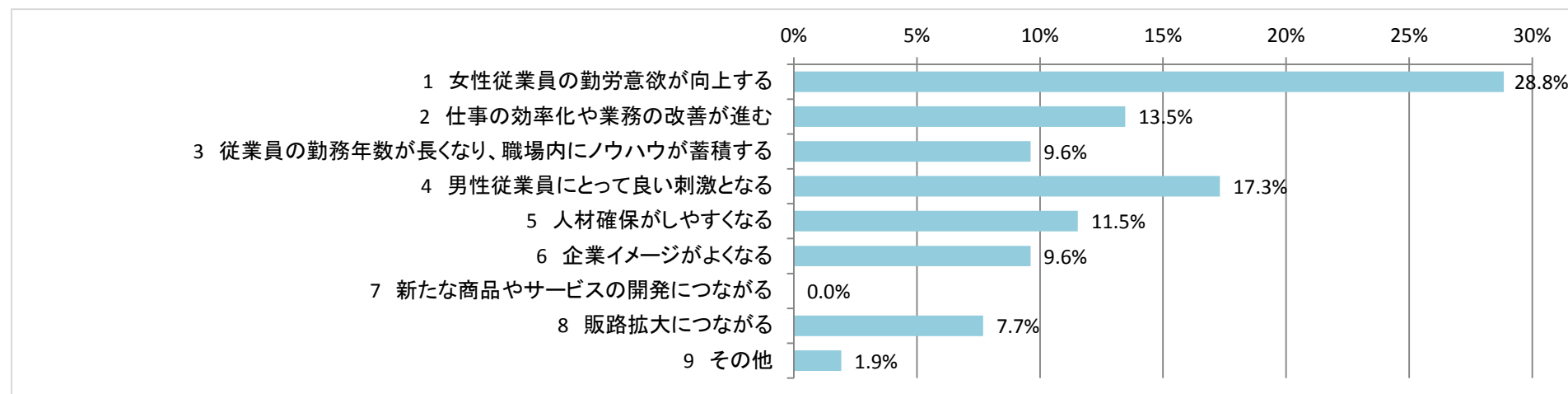
問 18 ワーク・ライフ・バランスの支援を進めていく上でどのような課題があると思いますか。（複数回答可）



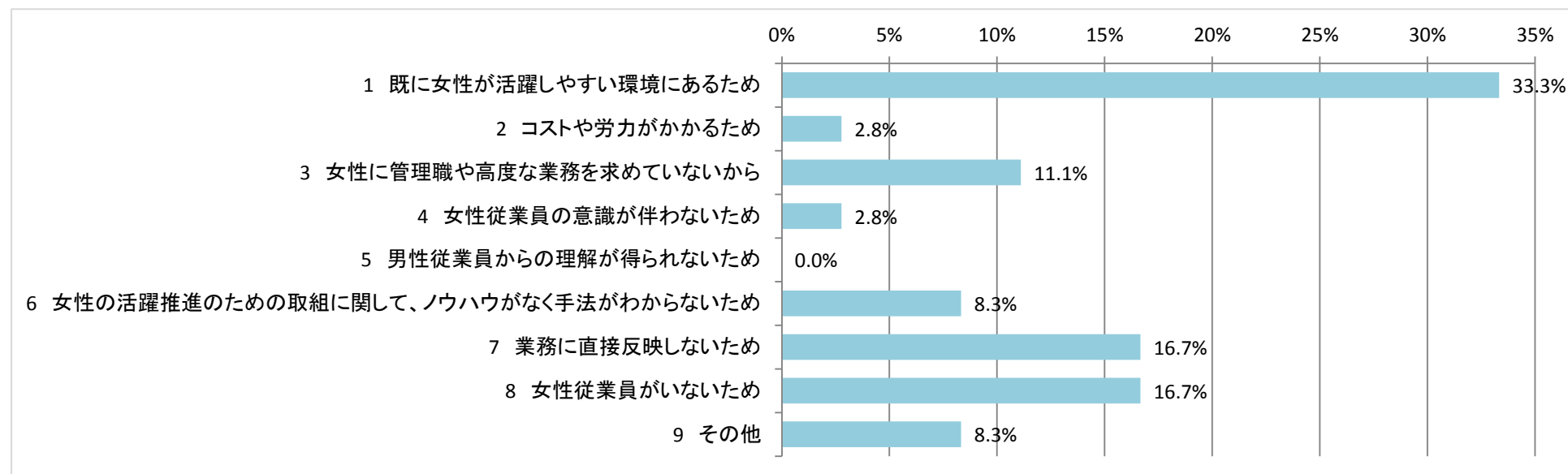
問 19 女性の活躍推進に向けて、どのようなことに取り組んでいますか。（複数回答可）



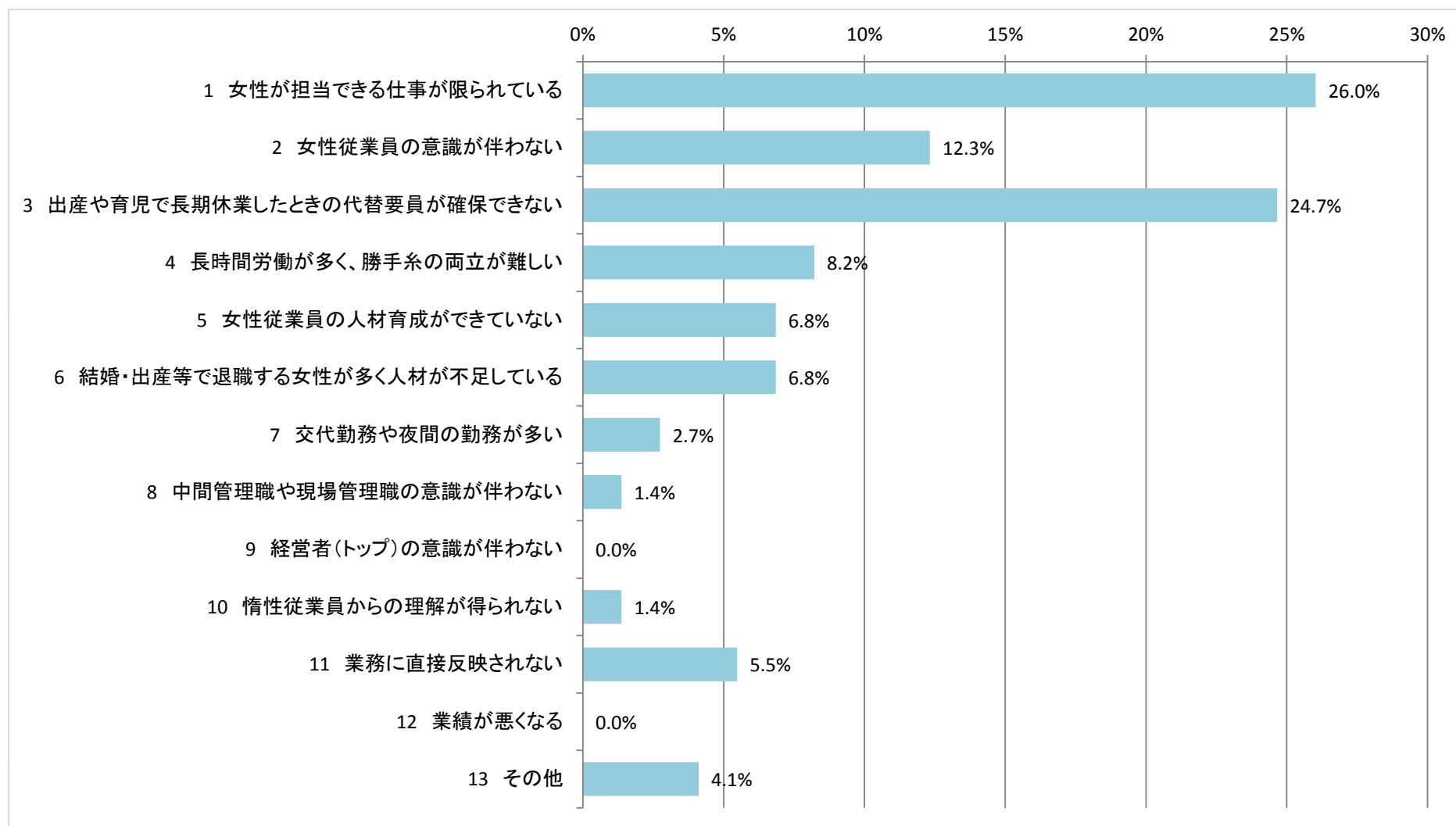
問 20 女性の活躍を推進することで、どのようなメリットがあったと思われますか。（問 19 で「1～11」を選んだ事業所のみ）（複数回答可）



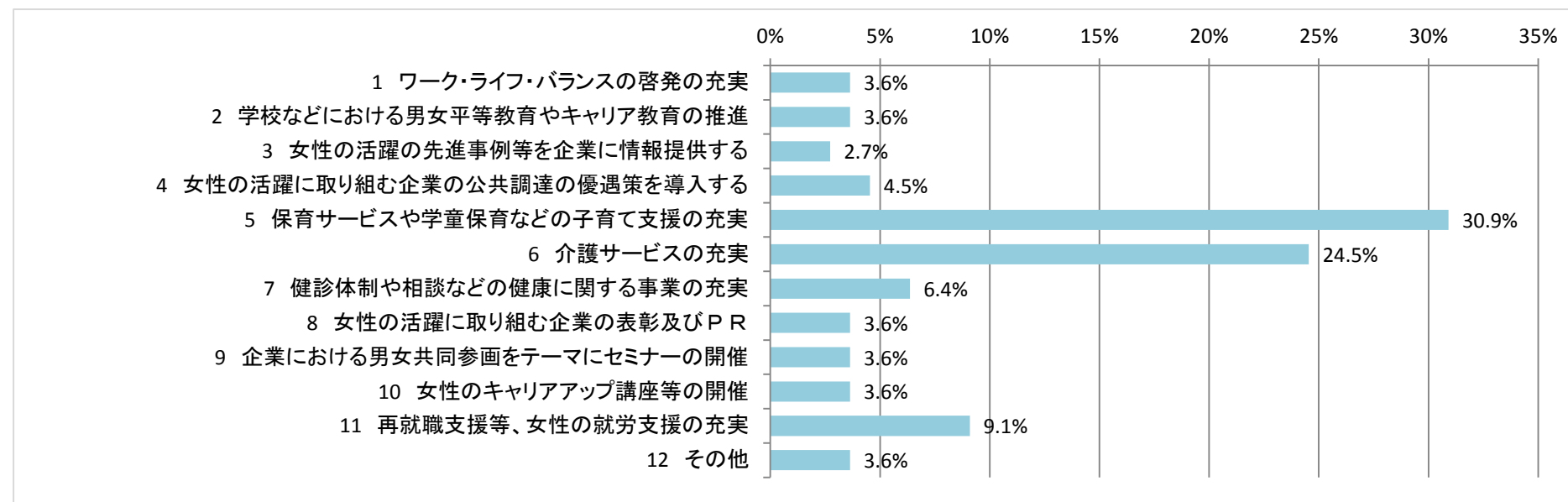
問 21 女性の活躍推進のための取組を行っていない理由はどのような理由からですか。（問 19 で「12」を選んだ事業所のみ）（複数回答可）



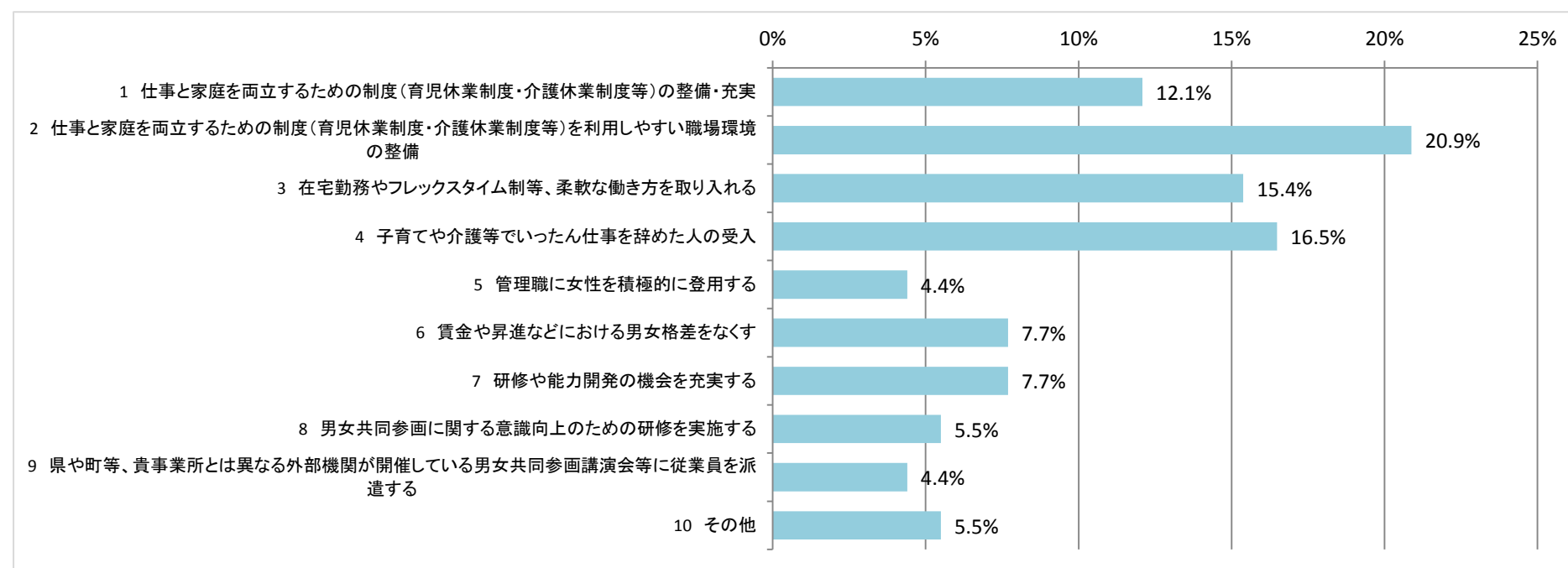
問 22 貴事業所で女性の活躍を推進する上で、どのような課題があると思いますか。



問 25 「男女共同参画社会」を実現するために、東浦町に期待することはなんですか。（複数回答可）



問 26 「男女共同参画社会」を実現するために、貴事業所として取り組むべきであると思われることはどのようなことですか。（複数回答可）



事業所からの自由意見

製造業	製造業であるため男女平等は作業の内容により非常に難しいですが、現場では男子の昇進を実施しています。 また、事務の仕事に関しては女性社員に実務をしてもらっており、作業性に格差のある女性には役職はありませんが、賃金で判断しています。
サービス業	まずは、町職員が率先して示すことから始まるのでは。
建設業	小規模企業にとって男女平等、ワークバランス考えていたら倒産してしまいます。 弱小企業にはそのような制度は経営状況を悪化させていると思います。
卸売業・小売業	現段階で差別求人はしていないが、女性が積極的にキャリアアップを目指す人材は零細企業にはできません。 少人数の中で、現代風に組織体制作りを行うとすると、法令、要望が多すぎていろいろな形で役目が重複して、本業の仕事を行う時間が無くなり、更に残業が増える。 介護休業に関しては、实际的に個人が介護生活をするとう家庭崩壊する確率が高いので、社会的に介護施設を充実させるべき問題だと思う。
サービス業	仕事上男女共同参画難しい。
建設業	小企業は、男女共同参画に関係なく働いてくれるなら、男女の区別はしない方が多い。